

井関農機株式会社

2022年 オンライン会社説明会



[東証プライム市場 : 6310]



1. 井関農機の概要
2. 井関農機の強み
3. 井関農機の成長戦略
4. 業績の推移
5. 本日のまとめ



1. 井関農機の概要



1. 井関農機の概要：会社概要

井関の精神～創業の理念～

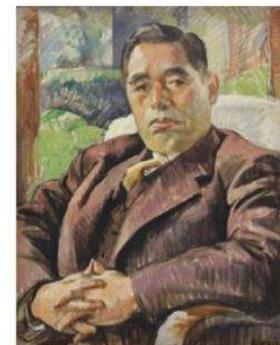
“農家を過酷な労働から解放したい”

1926年 愛媛県にて創立

農業機械の総合専門メーカー



井関農具商会(1926年創立)

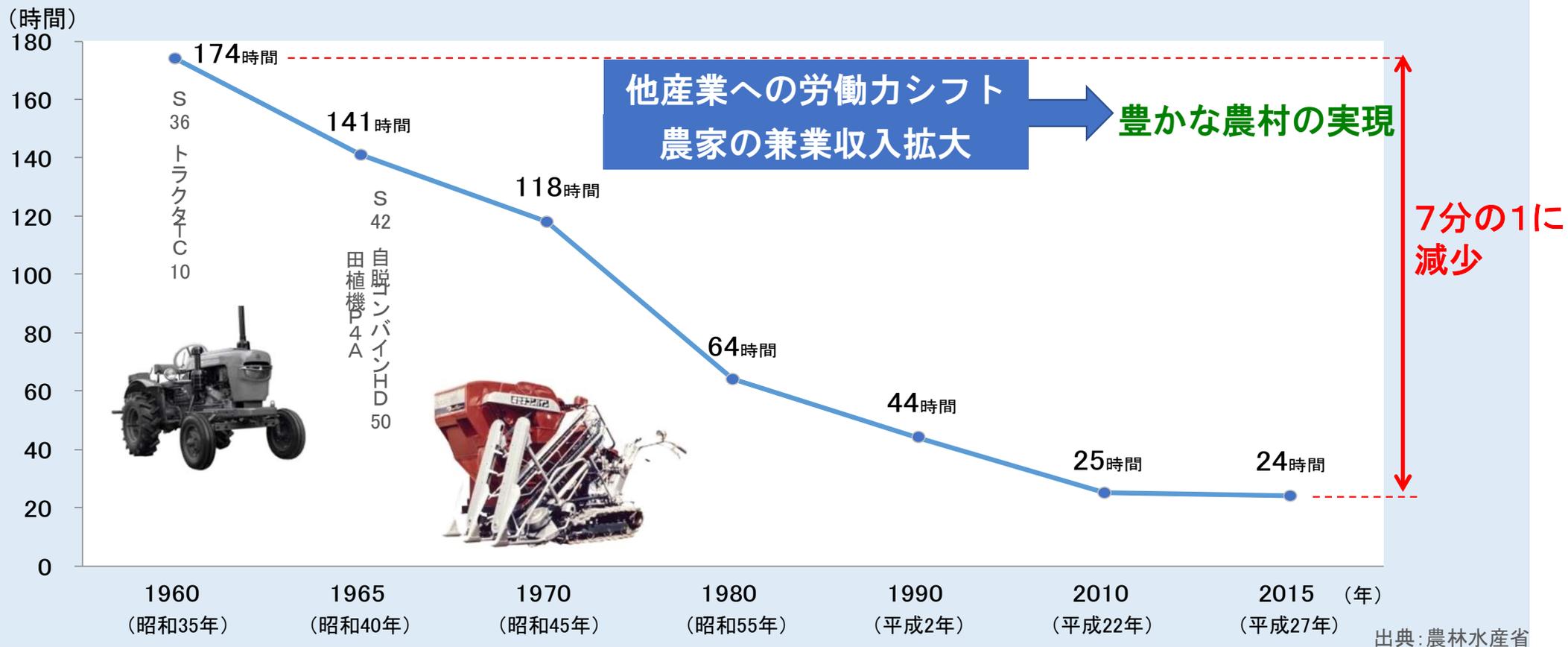


創業者 井関邦三郎 翁

1. 井関農機の概要：機械化による生産性向上

▶ 水稲作での投下労働時間の減少

10a当たり直接労働時間の推移(全国平均)



1. 井関農機の概要：商品開発の歴史

数々の日本農機のスタンダードを創りあげたのは井関

1926 (大正15年)

全自動籾摺機で
スタート



昭和38年
ポルシェ・ディーゼル
と技術提携



昭和41年 世界初！
「自脱型コンバイン」



昭和46年
2輪後傾苗タク式



昭和53年
国産大型トラクタ開発



平成21年 業界初！
7条刈り



昭和53年
乗用田植機



現在・未来へ

✓ スマート農業



✓ 世界の農業に貢献



✓ 生活の質の充実へ ✓ 環境保全へ



1. 井関農機の概要：製品ラインナップ（国内）

井関農機 || 農業機械総合専門メーカー

▶ 稲作用機械：稲作機械化一貫体系を確立
お米ができるまでの全ての機械を取り扱っています。



1. 井関農機の概要：製品ラインナップ（国内）

拡大する野菜市場に対応

▶畑作・野菜作用機械：野菜作機械化一貫体系を確立
多種多様な野菜品種に対応。

| | | | | |
|---|--|--|---|--|
|  | 移植機  | 中耕・培土  | 収穫機  | 運搬機  |
|  | 移植機  | 収穫機  | 選別機  | |



1. 井関農機の概要：製品ラインナップ（海外）

■ 欧州



■ 北米



■ アジア



2. 井関農機の強み



2. 井関農機の強み：3つの強み

技術力

フロントランナー
イノベーションを生み出す



連携によるイノベーション

パートナーと連携
画期的な商品・サービスの
開発・提供



営農提案・サポート力

ハードとソフトの両面から
お客さまの課題を解決



2. 井関農機の強み：技術の井関

1. 特許の日本における分野別登録数 「その他特殊機械分野」 第2位

| 年 | 2000～2006 | 2007～2014 | 2016～2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 |
|-----|-----------|-----------|-----------|------|------|------|------|
| 統計数 | 分野別公開数 | | 分野別登録数 | | | | |
| 分野 | 農水産 | その他特殊機械 | | | | | |
| 順位 | 1位 | | 2位 | 1位 | 2位 | 2位 | |

※特許行政年次報告書では、2016年版まで日本における分野別公開数(前々年実績)が公表されておりましたが、2017年版から日本における分野別登録数(前年実績)が公表されております。

2. 特許査定率 「全産業中」 第1位

| 年 | 2004～2010 | 2011 | 2012～2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 |
|-------|-----------|-------|------------|-------|-------|-------|-------|
| 特許査定率 | - | 91.8% | 94.7%～100% | 96.4% | 97.7% | 98.7% | 97.2% |
| 順位 | 1位 | 2位 | 1位 | 2位 | 1位 | | |

※特許査定率＝特許査定件数/(特許査定件数＋拒絶査定件数＋取下・放棄件数)、取下・放棄件数＝拒絶理由通知後に取下げまたは放棄した件数

出典：特許行政年次報告書2022年版(特許庁)

活発な
技術開発

+

発明の
質の高さ

||

技術力の
高さの証

強み

3. 井関農機の 成長戦略



3. 井関農機の成長戦略：基本理念

〔基本理念〕

「お客さまに喜ばれる製品・サービスの提供」を通じ
豊かな社会の実現へ貢献する

〔長期ビジョン〕

「食と農と大地」のソリューションカンパニー

～創業の理念～

農家を過酷な労働から解放したい

3. 井関農機の成長戦略：長期ビジョン

〔長期ビジョン〕

「食と農と大地」のソリューションカンパニー

夢ある農業と美しい景観を支え、持続可能な「食と農と大地」の未来を創造する



・井関グループが事業を通じて実現するSDGs

持続可能な社会の実現に向けて

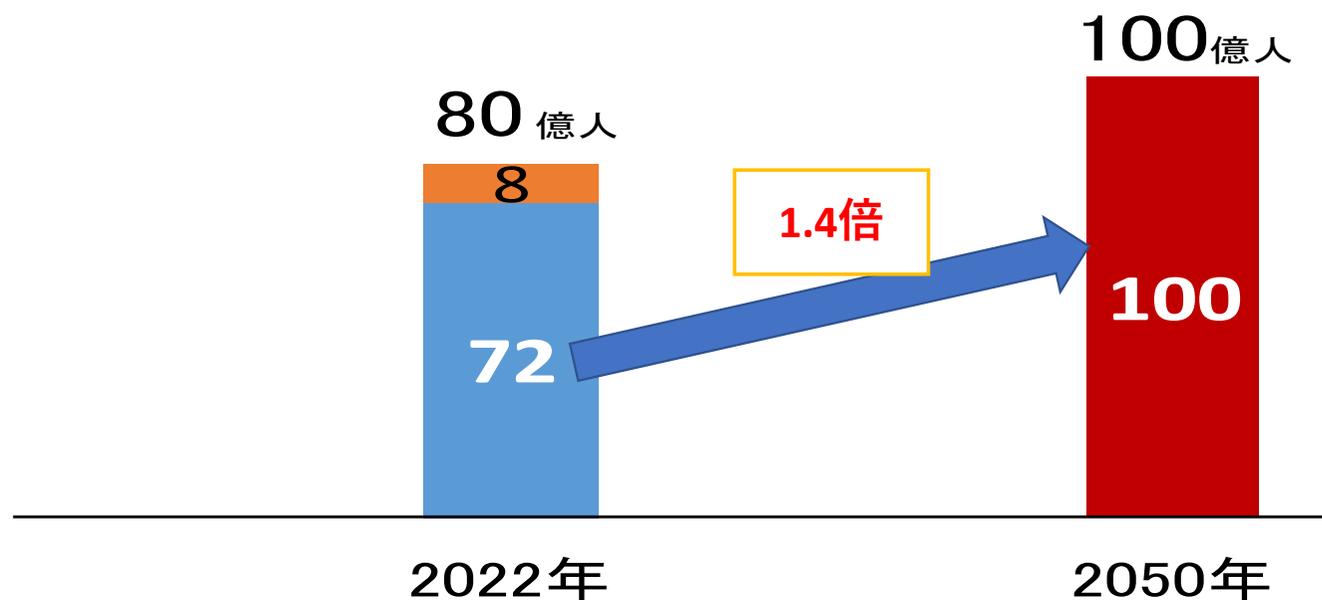
- ✓ 農業の強靱化を応援
- ✓ 住みよい村や街の景観整備
- ✓ 循環型社会を目指す環境保全



3. 井関農機の成長戦略： 世界の人口と食料需要（2050年見通し）

- 世界の人口は、開発途上国を中心に2050年には「100億人」に達する見通し

世界人口の見通し



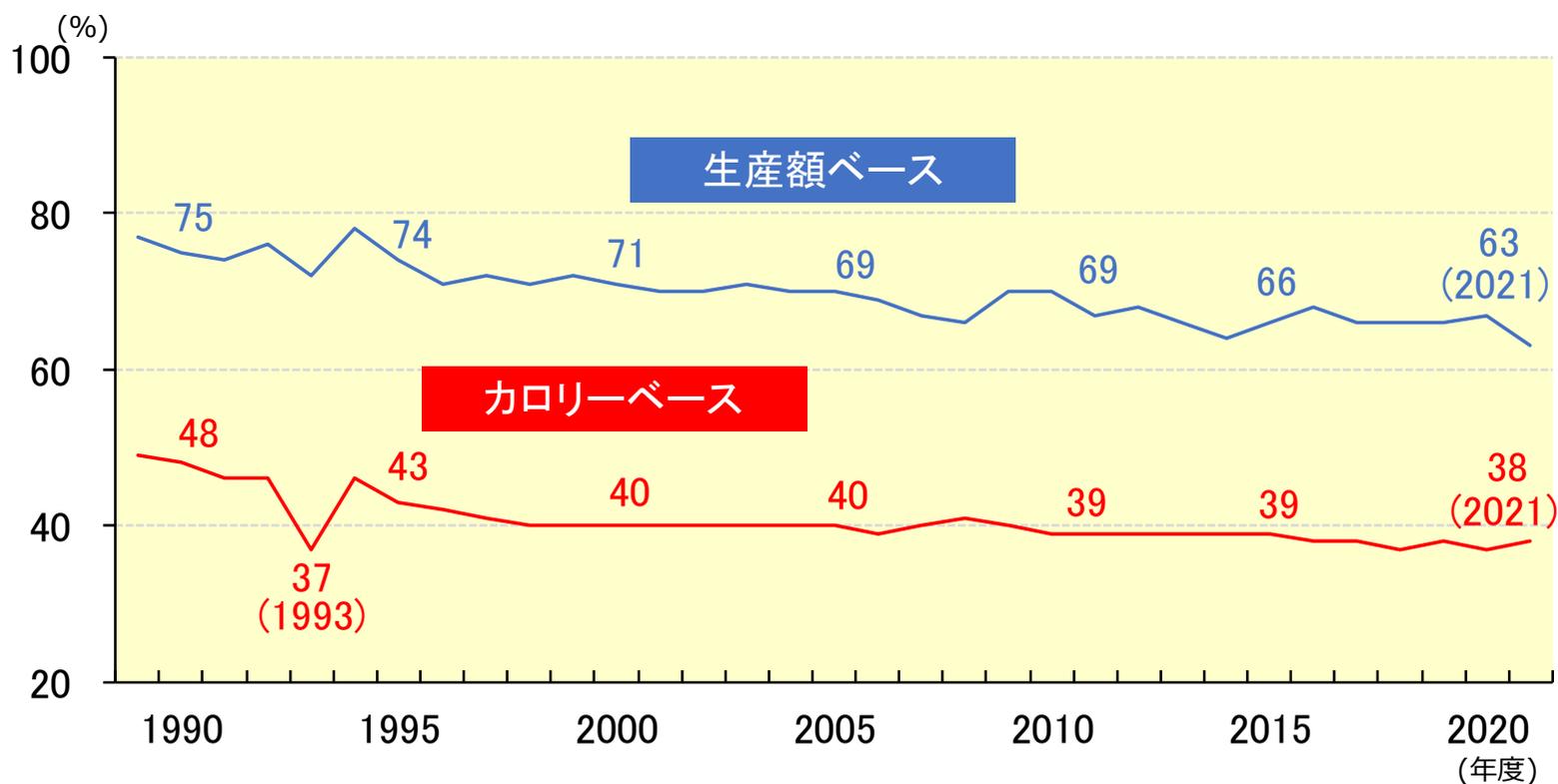
■ 飢餓人口：慢性的に栄養不足に陥っている人々

3. 井関農機の成長戦略：食料安全保障

■日本の「食料自給率」は、長期的に低下傾向で推移

日本の食料自給率推移

※カロリーベースと生産額ベース

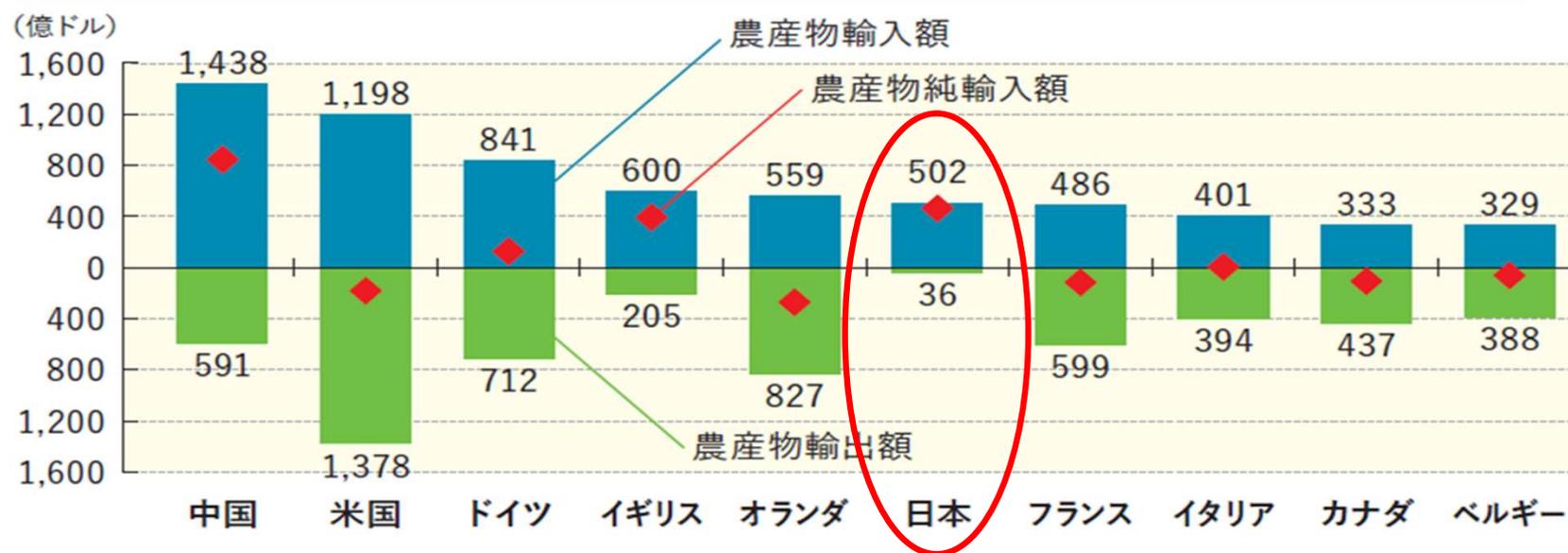


出典：農林水産省／「令和3年度日本の食料自給率について」より当社作成

3. 井関農機の成長戦略：食料安全保障

■日本の「食料供給の現状」は、世界有数の農産物の輸入国

農産物輸入額上位10か国の農産物輸入額・輸出額・純輸入額（2015年）



食料の安定供給 ⇒ 「国内の農業生産の増大」 「安定的な輸入」 「備蓄の活用」

3. 井関農機の成長戦略： 中期経営計画〔基本戦略〕

〔中期経営計画の位置付け〕

2025年 創立100年 次の100年に向けた礎づくり

〔基本戦略〕

➤➤ 1 ベストソリューションの提供

- ・製品だけでなくモノからコトへ「サービス」の提供に注力

【対 象】

お客様

➤➤ 2 収益とガバナンス強化による企業価値向上

- ・売上高に左右されることなく収益を確実に上げられる筋肉質への体質転換

株主、取引先、
従業員

経営課題の解決

3. 井関農機の成長戦略： 中期経営計画〔基本戦略のポイント〕

ベストソリューションの提供

製品だけでなくモノからコトへ
「サービス」の提供に注力

収益とガバナンス強化による企業価値向上

売上高に左右されることなく
**収益を確実に上げられる
筋肉質への体質転換**

選択と集中

リソース集中

ビジネスモデル 転換

**サービス提供
に注力**

収益性改善

営業利益率

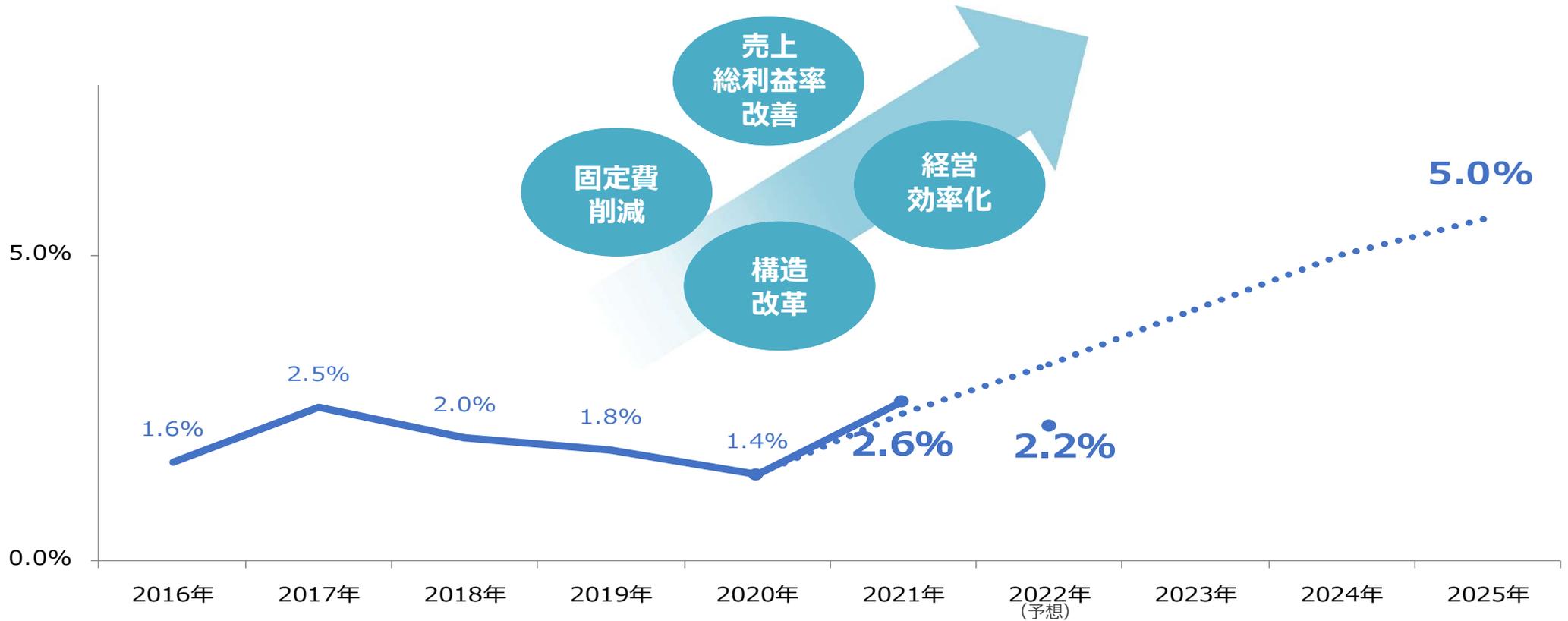
2025年→5%

ESG強化 (環境・社会・ガバナンス)

**存在価値と
持続可能性追求**

3. 井関農機の成長戦略： 中期経営計画〔計数目標〕

営業利益率 5%



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供〕



➤➤ 1 ベストソリューションの提供

- ・製品だけでなくモノからコトへ「サービス」の提供に注力
-

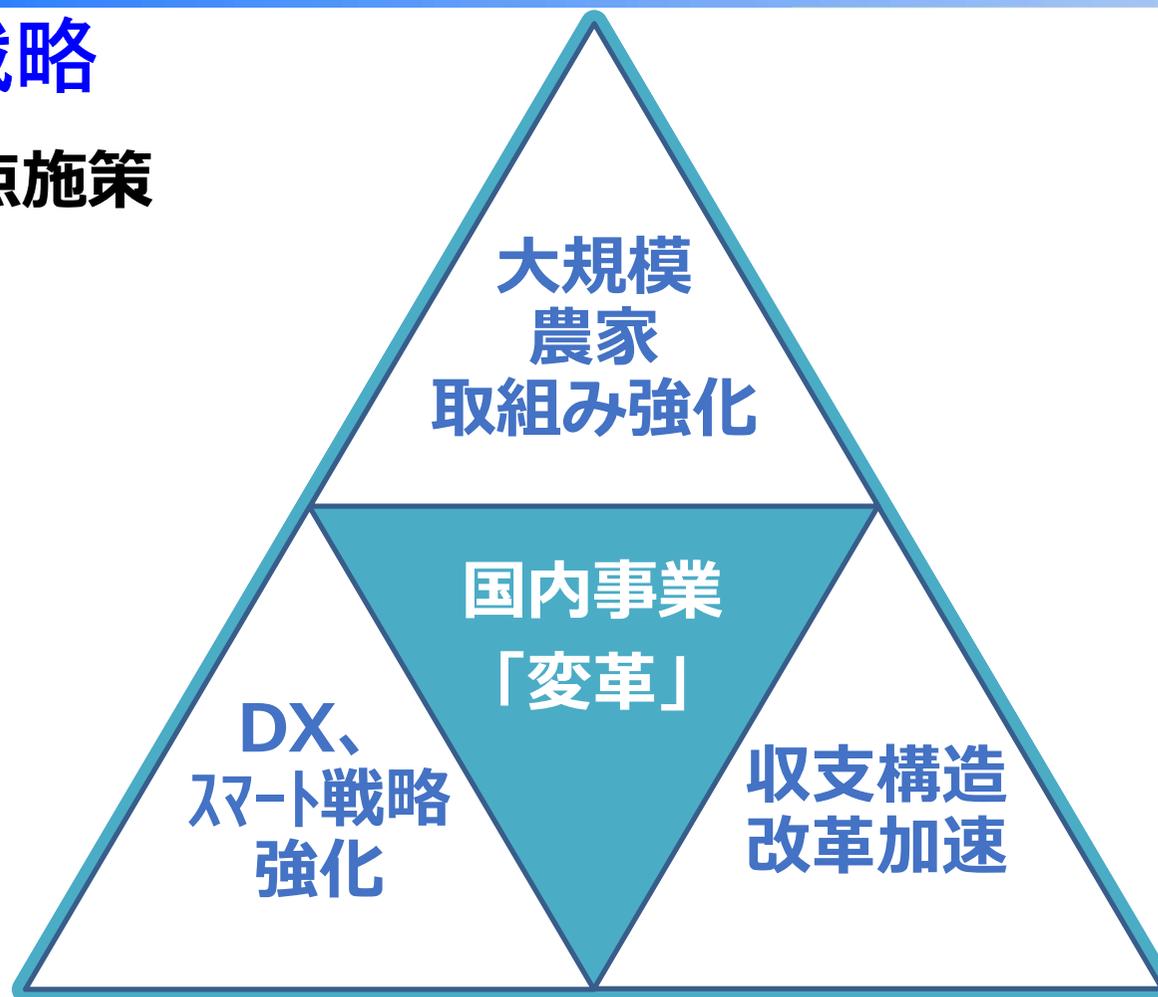
➤➤ 2 収益とガバナンス強化による企業価値向上

- ・売上高に左右されることなく収益を確実に上げられる筋肉質への体質転換
-

3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕

国内市場戦略

■ 3つの重点施策

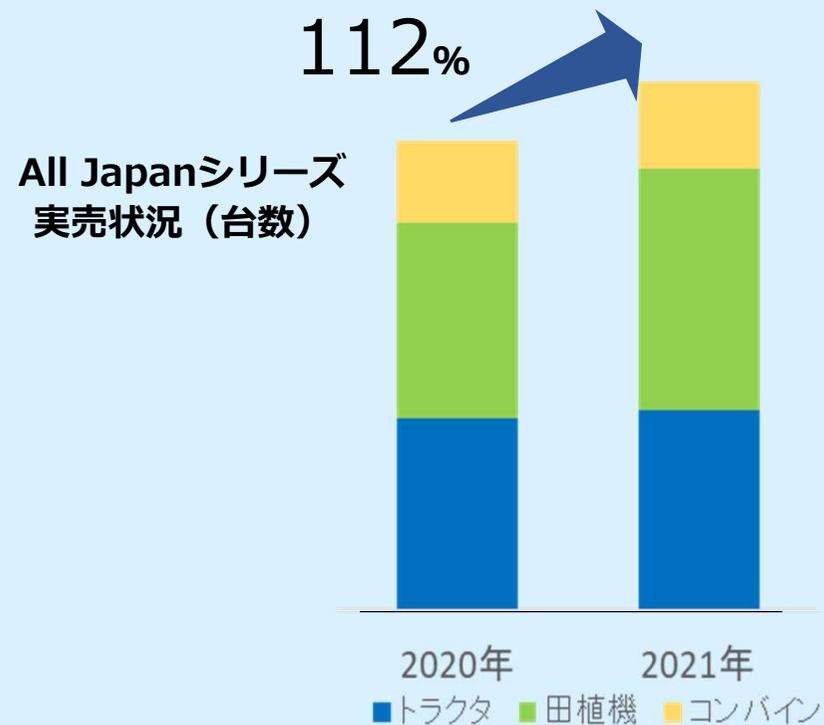


3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕

大規模農家向け大型農機

All Japanシリーズ 勢揃い

- ✓ 新型田植機を中心に、販売好調



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕

スマート農機

直進アシスト田植機好調

✓ 田植機8条クラスの“約6割”が直進アシスト仕様



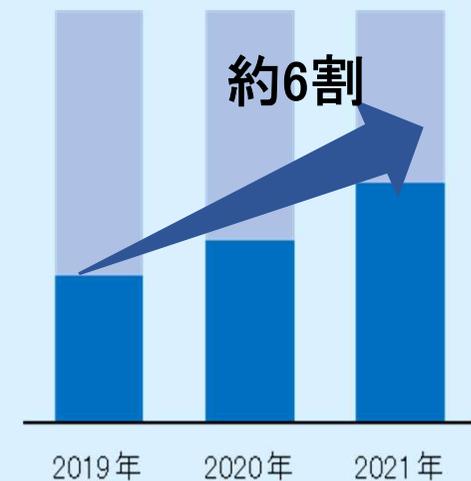
温室効果ガス削減にも貢献

- ・ 農機への自動操舵装置システムの導入

燃油削減量 従来比 **13%** 削減

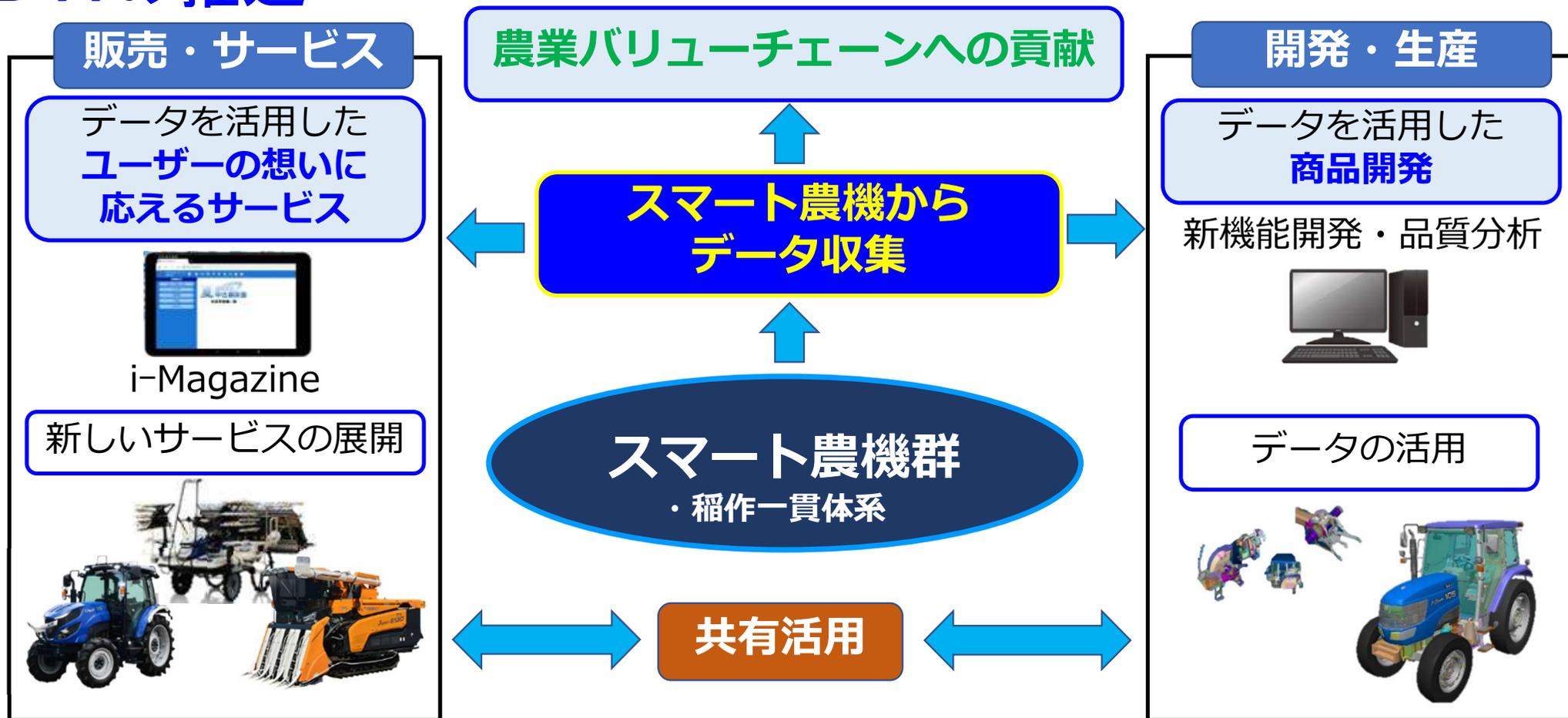
出典：「みどりの食料システム戦略」「地球温暖化対策計画における対策の削減量の根拠」

直進アシスト仕様割合（8条）



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕

DXの推進



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕

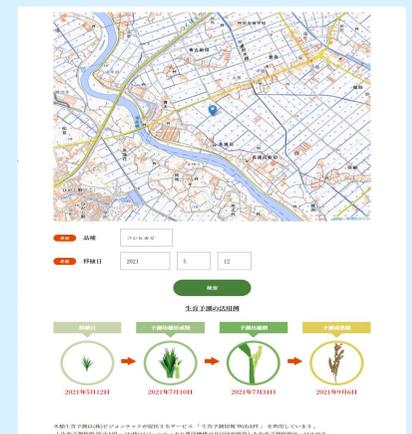
営農提案

営農ソリューション・ポータルサイト「Amoni」

- ✓ 生産者向けポータルサイト
- ✓ 農機関連メーカー 41社のリアルな情報



- 人気コンテンツ ・ 実演、実証 ・ 天気予報、雨雲レーダー
・ 水稲生育予測、積算温度予測



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕



■農林水産省「みどりの食料システム戦略」 * 2021年5月12日策定

農業の環境負荷低減と生産基盤強化を目指す政策方針

【2050年までに目指す姿（抜粋）】

- ・農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
- ・化学農薬使用量（リスク換算） : 50%低減
- ・化学肥料使用量 : 30%低減
- ・有機農業の取組面積割合 : 100万ha
(25%に拡大)

<2030年目標>

—

10%低減

20%低減

6.3万ha

* 出典：農林水産省「みどりの食料システム戦略」(令和3年5月)より抜粋
新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画・フォローアップ(令和4年6月7日)

3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕

■自治体・民間企業との連携によるスマート農業、環境保全型農業の普及促進

- ✓ (株)五右衛門、TDK(株)、
有機米デザイン(株)、にかほ市との5者連携 2022年5月～
環境保全型スマート農業の連携推進



- ✓ ヤマガタデザイン(株)(山形県) 2022年2月～
環境保全型農業モデルの構築による街づくり



- ✓ 新潟市(新潟県) 2022年1月～
先端技術を活用した持続可能な
農業の推進

- ✓ つくばみらい市(茨城県) 2020年3月～
先端技術を活用した農業の推進

- ✓ 島根県、浜田市との3者連携 2022年2月～
持続可能な発展のための有機米の産地づくり

- ✓ 有機米デザイン(株)(東京都) 2021年6月～
自動抑草ロボットを活用した有機農業の普及
発展に向けた業務締結を締結

- ✓ 木更津市(千葉県) 2021年3月～
先端技術を活用した農業、有機農業の推進



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（国内）〕

稲作における有機農業拡大 ⇒ 水管理作業、雑草管理作業が課題

- ・自動抑草ロボット「アイガモロボ」を核とし、
当社のスマート農機・スマート農業技術を融合させた
環境保全型スマート農業を構築

■開発元である有機米デザイン株式会社との関係強化

2021年 6月 自動抑草ロボットを活用した有機農業の
普及発展に向けた業務提携締結

2022年 6月 有機米デザイン社へ出資
社会実装に向け開発を加速化

2022年10月 有機米デザイン社と農研機構との
共同研究開始



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（海外）〕

海外市場戦略

「食と農と大地」のソリューションカンパニーとして
世界各地の地域ニーズに、ものづくりを通して、貢献していく

北米

プライベートな生活充実への支援



欧州

住みよい清潔な街づくり



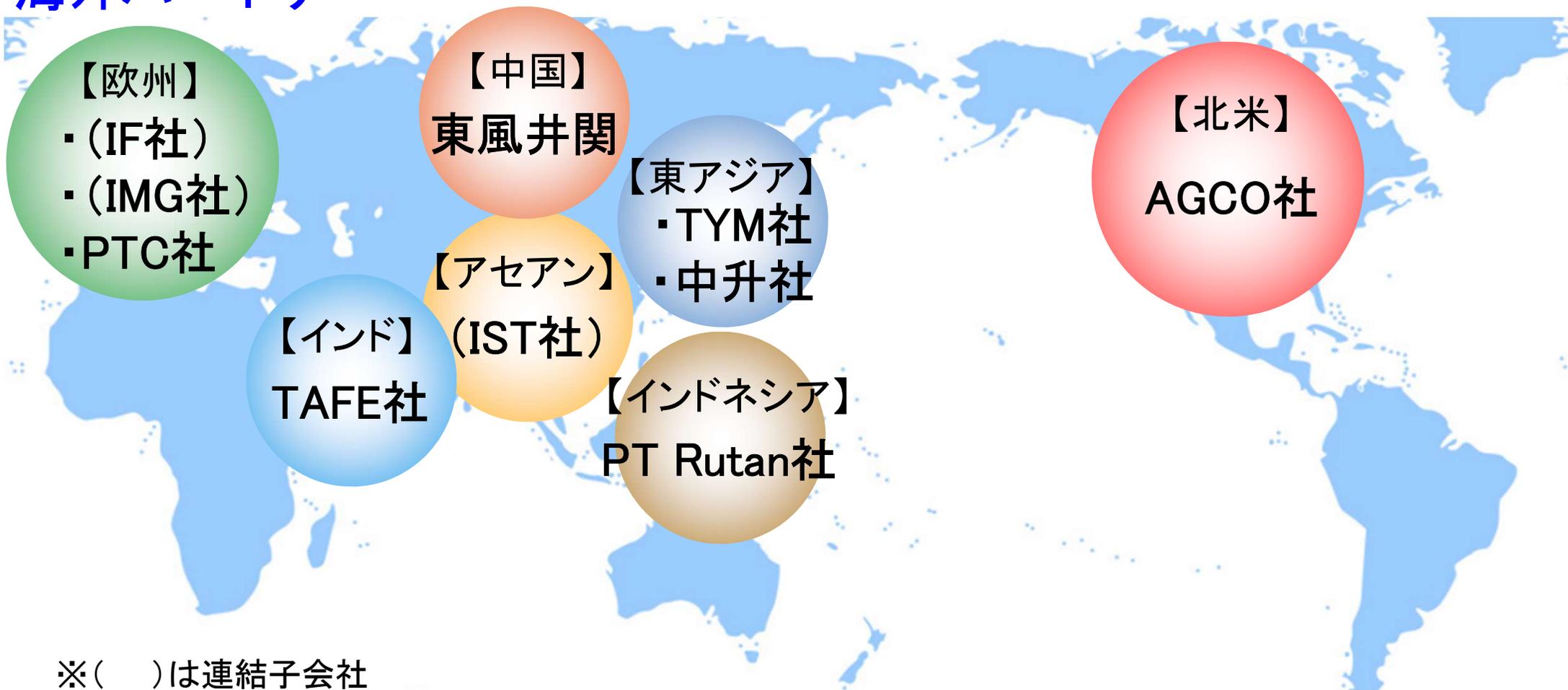
アジア

農業従事者の負担軽減、食料生産支援



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（海外）〕

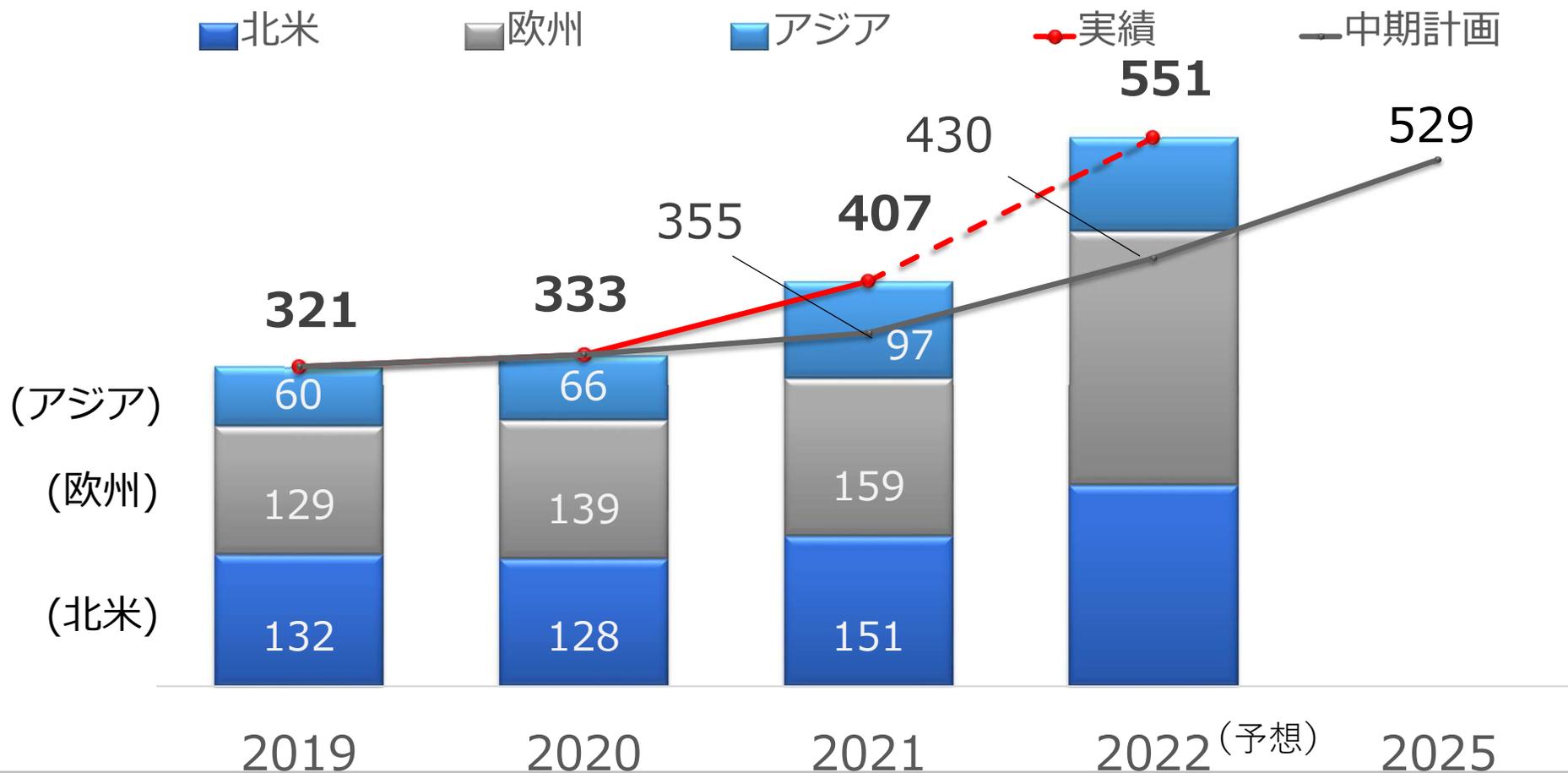
海外パートナー



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（海外）〕

■ 海外売上高推移

(単位：億円)



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔ベストソリューションの提供（海外）〕

■ 電動化への取り組み

- 欧州全域でカーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素化の動きが活発化

✓ 欧州向け 電動乗用芝刈機

2022年限定販売



2024年までに量産化予定



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔収益とガバナンス強化による企業価値向上〕



➤➤ 1 ベストソリューションの提供

- ・製品だけでなくモノからコトへ「サービス」の提供に注力
-

➤➤ 2 収益とガバナンス強化による企業価値向上

- ・売上高に左右されることなく収益を確実に上げられる筋肉質への体質転換
-

3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔収益とガバナンス強化による企業価値向上〕

構造改革

■最適生産体制構築

現在の生産体制

<国内>

- ・松山：トラクタ・エンジン
- ・重信：耕耘機・作業機
- ・熊本：コンバイン
- ・新潟：田植機・野菜移植機

<海外>

- ・中国(東風井関)：
中国・東南アジア向け製品
- ・インドネシア：
エコノミートラクタ

部門横断のプロジェクトにて推進中

再編後

- ・部品、ユニットの生産拠点
- ・製品組立、出荷拠点



グループの人材・設備を有効
活用し生産性の向上を図る

3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔収益とガバナンス強化による企業価値向上〕

■PT.井関インドネシア(生産子会社) 増産体制の構築(工場増設、日本からの生産移管)

【生産台数推移】

生産
機種

トラクタ(北米、欧州、アセアン向け)

芝刈機、モータ、コレクタ



コンパクトトラクタ
(北米向け)



コンパクトトラクタ
(アセアン向け)



サブコンパクトトラクタ
(欧州向け)

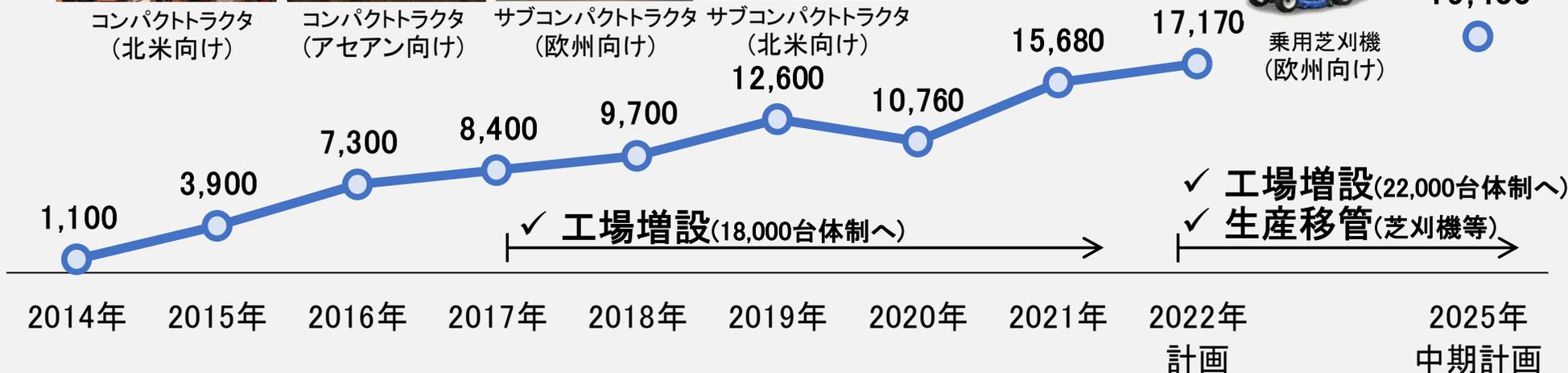


サブコンパクトトラクタ
(北米向け)



乗用芝刈機
(欧州向け)

19,400



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔収益とガバナンス強化による企業価値向上〕

財務・資本戦略

営業利益率向上

- ✓ 営業利益率 5%(2025年)
 - ・ 売上総利益改善
 - ・ 固定費率改善
 - ・ 最適化、選択と集中

資産効率改善

- ✓ CCCの改善
- ✓ 棚卸資産の削減
- ✓ 固定資産の最適化

キャッシュフロー 創出

営業キャッシュフロー
600億円(5年累計)

ROE 8%を目指す

設備投資

減価償却の範囲内
資本コスト目線の徹底

有利子負債削減

- ✓ D/Eレシオ 0.8倍
(2025年)

株主還元

安定的な配当を継続

3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔収益とガバナンス強化による企業価値向上〕

■ ESG: SDGsと当社事業の関連



農業の強靱化を応援

| | | | | | | |
|----------|-----------|---------------------|------------------|-----------------------|-------------------|------------------|
| 2 削減をゼロに | 1 貧困をなくそう | 5 ジェンダー平等を 実現しよう | 8 働きがいも 経済成長も | 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう | 12 つくる責任 つかう責任 | 15 陸の豊かさも 守ろう |
|----------|-----------|---------------------|------------------|-----------------------|-------------------|------------------|

住みよい村や街の景観整備

| | | | | | | |
|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------|---------------------|------------------|
| 11 住み続けられる まちづくりを | 3 すべての人に 健康と福祉を | 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう | 12 つくる責任 つかう責任 | 13 気候変動に 具体的な対策を | 15 陸の豊かさも 守ろう |
|----------------------|--------------------|--------------------------|-----------------------|-------------------|---------------------|------------------|

循環型社会を目指す環境保全

| | | | |
|-------------------|--------------------------|---------------------|------------------|
| 12 つくる責任 つかう責任 | 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 13 気候変動に 具体的な対策を | 15 陸の豊かさも 守ろう |
|-------------------|--------------------------|---------------------|------------------|

3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔収益とガバナンス強化による企業価値向上〕

ESG：マテリアリティ（重要課題）

関連する SDGs

事業活動通じた
価値創造

農業の生産性向上

生活の質の向上

脱炭素社会・循環型社会の実現

ブランド価値向上（信頼づくり）

従業員エンゲージメント向上

ガバナンス強化による企業価値向上

強靱な経営基盤
の構築



3. 井関農機の成長戦略：中期経営計画 〔収益とガバナンス強化による企業価値向上〕



〔環境ビジョン〕

井関グループは、「お客さまに喜ばれる製品・サービスの提供」を通じ、2050年までにカーボンニュートラルで持続可能な社会の実現を目指します。

〔環境基本方針〕

井関グループは、持続可能な社会の実現を目指すべく、自然・社会・企業の調和に貢献する環境活動を推進します。

〔TCFD提言への賛同〕

「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言に賛同し、TCFD提言に沿った情報開示に取り組むことを決定

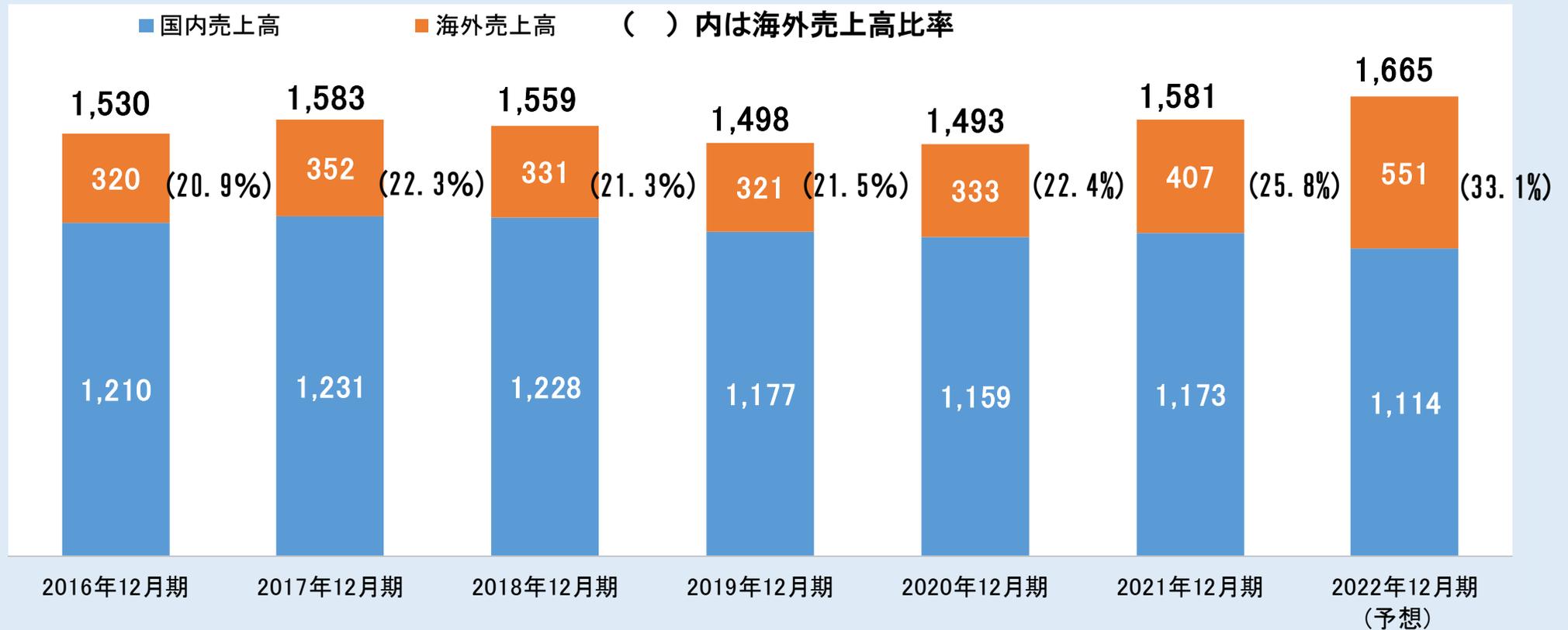


4. 業績の推移

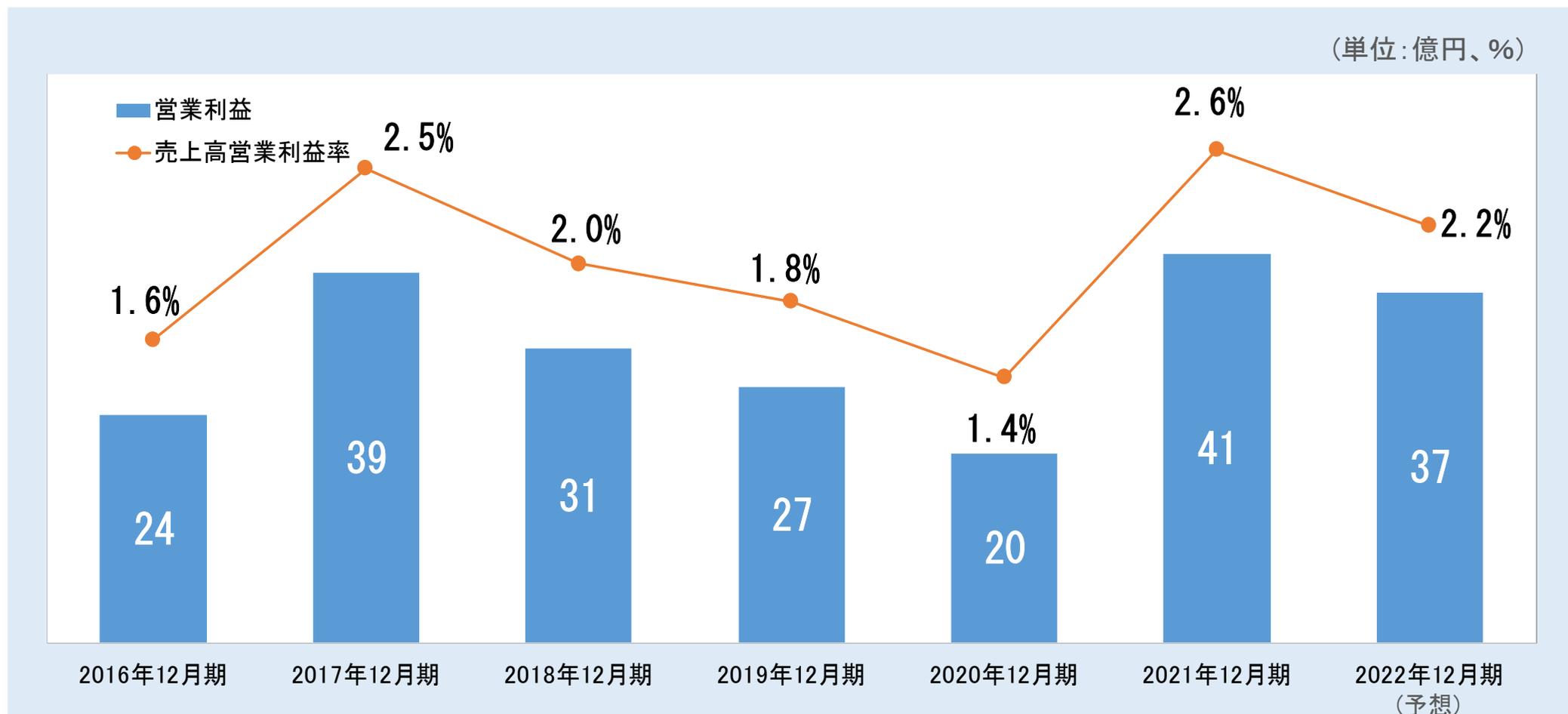


4. 業績の推移：売上高

(単位：億円)



4 : 業績の推移 : 営業利益、売上高営業利益率



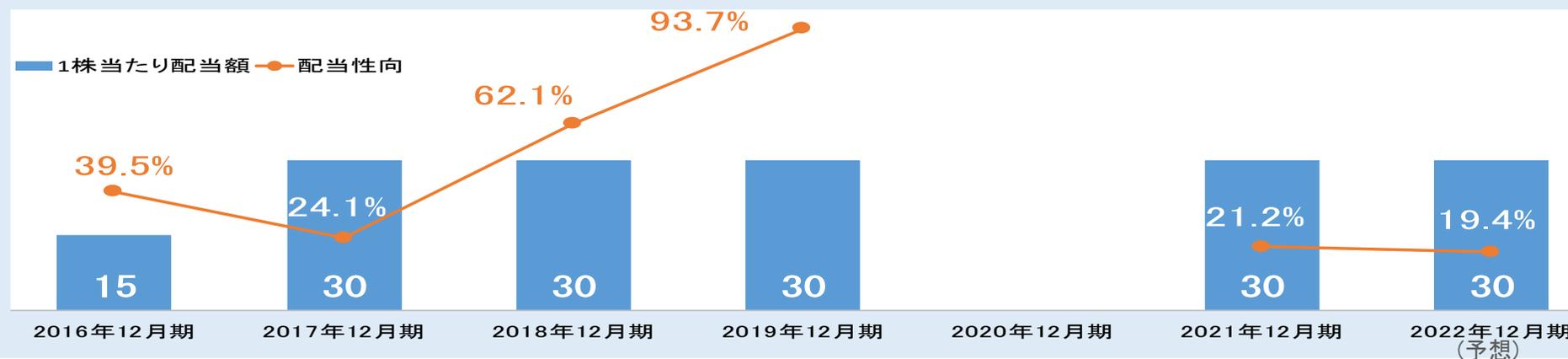
4：業績の推移：配当政策・1株当たり配当額

〔配当政策〕

株主の皆さまに対する安定的な配当を、重要政策の一つとしております。持続的な事業活動の前提として、財務の健全性の維持向上を図りつつ、収益基盤や今後の事業展開、経営環境の変化などを総合的に勘案したうえで、安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。

〔1株当たり配当額と配当性向の推移〕

(単位:円)



※2017年7月1日をもって、当社普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したことを踏まえ、2016年12月期の期首に当該株式併合を実施されたものと仮定して算定しております。

5. 本日のまとめ



5. 本日のまとめ：井関農機とは

- ✓ 2025年創立100年を迎える農業機械総合専門メーカー
- ✓ グローバル展開を加速
- ✓ 夢ある農業と美しい景観を支え、
持続可能な「食と農と大地」を創造する企業

「食と農と大地」のソリューションカンパニー
Solution Provider for Agriculture & Landscape



ご清聴ありがとうございました。

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。